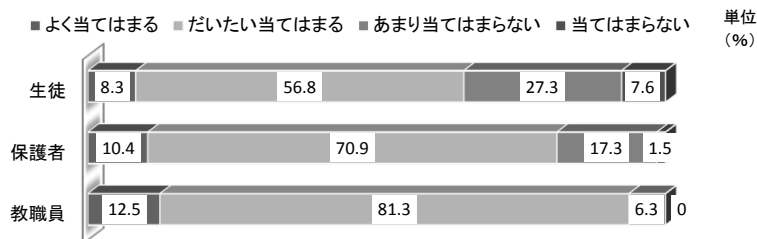


## 平成28年度 宮城県富谷高等学校 学校評価分析

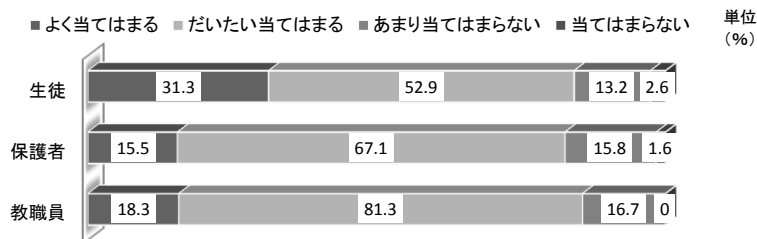
### 1 富谷高校では、学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われていますか。



#### 【分析と対策】

保護者と教職員の評価は、前年比で向上しているものの、前年同様、生徒と教職員の間で「当てはまる」で大幅な乖離が生じている点を真摯に受け止めなければならない状況に変化はありません。特に「当てはまらない」という約3分の1の生徒に対する対応・対策は急務と考えています。各教科で実施している授業評価の分析と対策、各種研修の機会及び内容等を通して検証・検討に取り組んでいきたいと思えます。

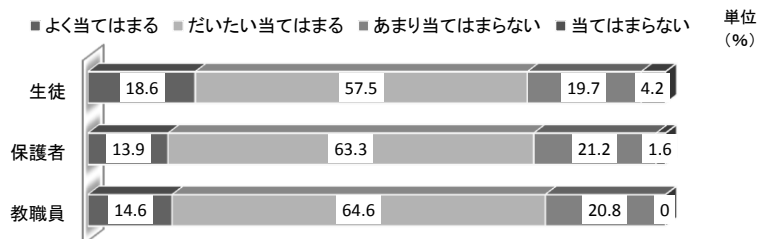
### 2 富谷高校では、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われていますか。



#### 【分析と対策】

生徒会執行部による毎週の朝の挨拶運動、生活委員会による月1回のマナーアップ運動、そして教員による月1回4日間の朝の挨拶運動および服装指導、これらの活動の成果として、昨年度より肯定的回答が3ポイント上がりました。目に見える形で実践していることが全校生徒に届きつつあると感じています。今後は、受け身ではなく、自分から進んで挨拶でき、制服をきちんと着こなせるように引き続き取り組んでいきたいと思えます。

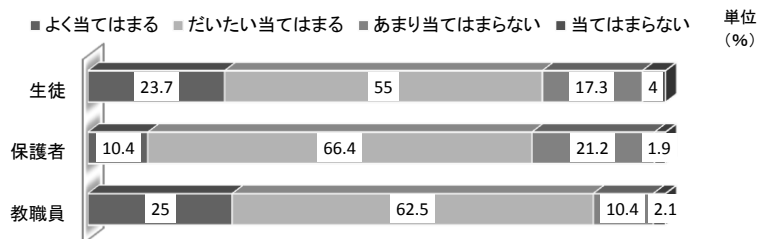
### 3 富谷高校では、進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われていますか。



#### 【分析と対策】

生徒、保護者ともに約4人に1人が進路目標の明確化に結びついていないと考えているようです。進路が複雑多様化する中で、生徒や保護者がどのような情報を求めているのかを的確に把握し、発信に努めていきたいと考えています。教職員では否定的な意見が前年比で7%増加しているのが気がかりです。進路行事の目的を明確にすると共に、生徒や先生方の意見に広く耳を傾け、前年度踏襲の運営にならないように工夫改善を心掛けていきます。

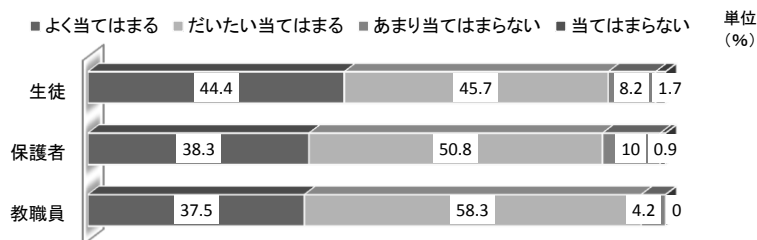
### 4 富谷高校では、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができていますか。



#### 【分析と対策】

生徒・保護者とも昨年度同様「よく当てはまる」「だいたい当てはまる」のポイントが70%代後半を示して安定し、教育相談の周知ができてきているようです。今年度は各クラスなどにスクールカウンセラーの来校日を知らせる掲示を2カ月ごとに行ってみました。三者面談などから掲示に気づきカウンセリングを利用される保護者もありました。利用者数は、生徒・保護者とも昨年度よりも増加しており、カウンセリングを利用することへの抵抗が薄まってきているようです。

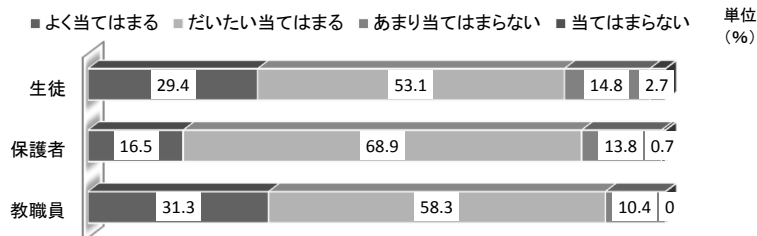
### 5 富谷高校の部活動は活発に行われていますか。



#### 【分析と対策】

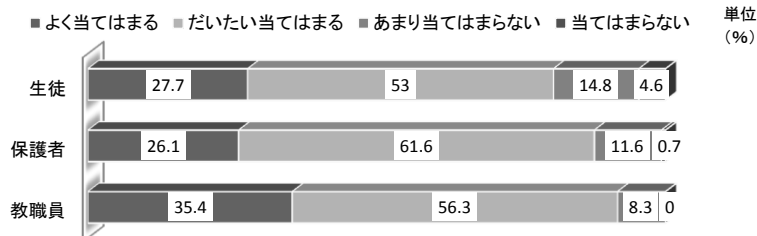
平日の放課後は18時30分まで、土日は8時から17時までの活動となっています。さらに自主的な朝練習で技術、技能の向上に頑張っている生徒もいます。その生徒たちの頑張りに応えるべく、時間を有効に使いながら、施設をしっかりと活用し、県大会や東北大会への実績につなげていきたいと思っています。

6 富谷高校の生徒会活動は活発に行われていますか。



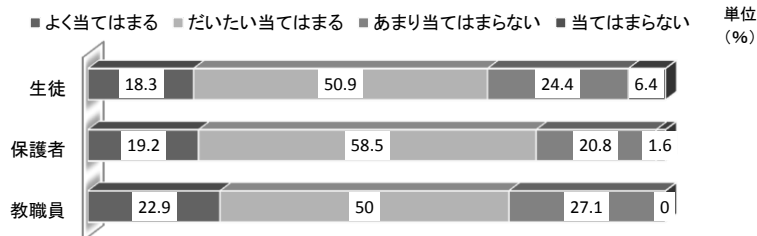
【分析と対策】  
 昨年度生徒の「よく当てはまる」+「だいたい当てはまる」が78.8%で、今年度は82.5%へとさらに上昇しました。生徒会行事はもちろんのこと、熊本地震をはじめとする各種募金活動、エコキャップ運動、イオンモールなどでのアルカス活動、朝の挨拶運動、などが評価されているものと思います。21回生までの生徒会の良いところを継承しつつ、これからも地道な活動を続けていきたいと考えています。

7 富谷高校には、有意義な学校行事がありますか。



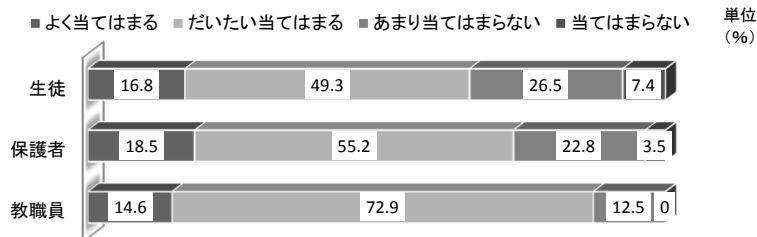
【分析と対策】  
 生徒、保護者、教職員のすべてで80ポイント以上という回答結果が、本校における学校行事の評価であると受け止めています。「当てはまらない」と回答した約20ポイントの生徒の中には、もっと行事を増やして欲しいという意見もあるようですが、授業時数確保の観点等も考慮しなくてはならない点を理解して欲しいと思います。現状に甘んずることなく、より内容の精選を図り、生徒の充実感を高めていきたいと考えています。

8 富谷高校では、地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいますか。



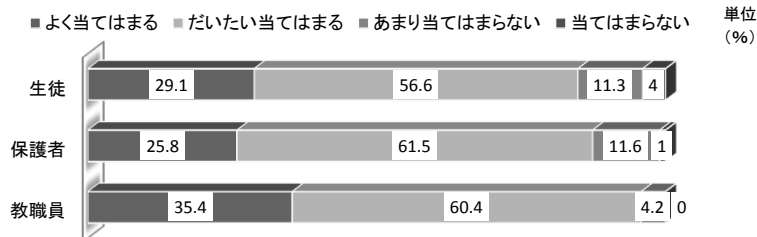
【分析と対策】  
 平成26年度にユネスコスクールに加盟承認され、その理念に基づいて、様々な「つながり」を模索しています。今年度は、富谷市市制施行に伴い、フラワーロード作戦等の地域貢献活動に積極的に取り組んできました。その結果、前年比で生徒25、保護者10ポイント増の評価につながったと分析しています。これからユネスコスクールに加盟する市内の小・中学校との連携を強化し、地域貢献活動の幅を広げていきたいと思っています。

9 富谷高校から災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられていますか。



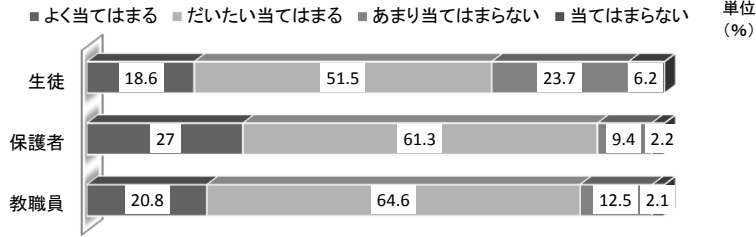
【分析と対策】  
 防災マニュアルを作成し、非常時の対応について計画しています。また、防災委員会を年2回実施し、非常時の対応について打ち合わせを行うと同時に、防災訓練等の確認を行っています。6月に地震に対する訓練を、11月には火災に対する訓練を実施しました。その際、非常時の対応について周知徹底を行っています。また、一斉配信メールを利用して、迅速かつ確実な情報提供ができるよう取り組んでいます。

10 学校便りなどによって、富谷高校の情報は適切に伝えられていますか。



【分析と対策】  
 校外に広く本校の取組をお伝えする機会・手段として、昨年度より「富谷高校だより」と「学校ホームページ」の充実を図ってきました。結果、昨年度もすべての対象において「当てはまる」が約80ポイントという評価でしたが、今年度は、85ポイントを上回ることができています。上昇の要因は、特に保護者の方々に大好評の「校長ブログ」の効果だと考えられます。今後も本校の教育活動をより発信すべく、さらに尽力していきたいと思っています。

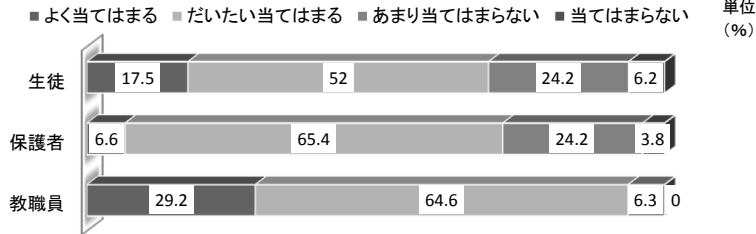
11 校舎やグラウンドなど富谷高校の施設や設備は整備されていますか。



【分析と対策】

開校してから20年以上が経過して随所で老朽化が進んでいるため、計画的に修繕等を行っています。今年度は、正門前アスファルト舗装、集いの広場改修、テニスコート修繕、グラウンド法面補修、受水槽修繕等。校舎内においては視聴覚室修繕、国際講義室修繕など行いました。今後も緊急性を考慮しながら計画的に整備を進め、安全で楽しい学校生活を送れるよう努めていきたいと思っています。

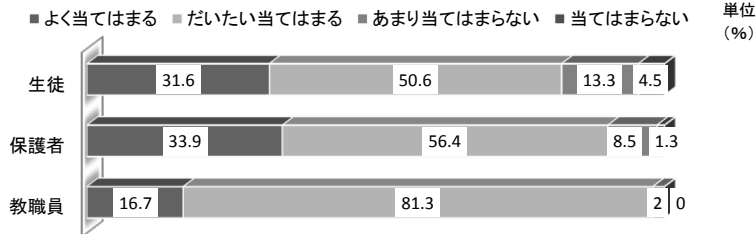
12 富谷高校では、いじめの早期発見に取り組んでいますか。



【分析と対策】

生徒、保護者ともに昨年度の「よく当てはまる」+「だいたい当てはまる」の値が1ポイント~2ポイントの微増にとどまっています。今年度はHPIに「いじめ防止基本方針」をアップするなど、少しずつ目に見える形で進めています。教職員も「いじめに関する自己点検」等を行い、いじめに関する情報共有もしっかり行っています。今後も、アンケート等を行いながら未然防止に努めていきます。

13 あなたの学校生活は充実していますか。



【分析と対策】

生徒の「よく当てはまる」+「だいたい当てはまる」が、昨年度80.4%から今年度82.2%へと2ポイントほどの上昇がみられました。学習・部活動・学校行事・友人関係、このサイクルがよいと思っている生徒が、昨年から十数人増えたことになりました。その学校の雰囲気の良いを維持しつつ、富谷市内に唯一の高校として、教職員・生徒が一致団結してさらに良い学校環境をつくっていききたいと思います。